

石見まちづくりセンターだより

1月号



バックナンバー見られます
浜田市 HP でセンター便り
掲載
Instagram
石見まちづくりセンター

TEL:0855(22)1380

新年明けましておめでとうございます。

皆様には穏やかに初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年中は石見まちづくりセンターの事業にご理解とご協力を賜り誠に有り難うございました。

今年は4月に当センターを補完する長沢サブセンターがオープンします。これを契機に、年代を問わず多くの方が集う地域の賑わいの拠点となれるよう、今年の干支の丙午に倣い何事にも前向きに情熱をもって取り組んでいく所存ですので、本年もよろしくお願いします。



長沢町尾上窯

石見まちづくりセンター

センター長 河上晴夫外 職員一同

防災パワーアップ事業 12月13日(土)

石見地区内の自主防災会やまちづくり委員会が合同で、石見まちづくりセンター佐野分館において防災訓練を行いました。

浜田市で震度6強の地震が発生したという想定で、自主防災会の人たちが避難所を開設し、そこに一般住民の方が避難してくるという流れで、防災会側はパーティションの作成や受付などの訓練、一般の方は避難所の入所体験をしました。

その後、全員で地震に対する日頃の備えや非常時のトイレの使用方法について学び、消火訓練や応急手当を体験し、最後に非常食を試食し空腹を満たしました。

南海トラフ巨大地震も現実味を帯びている中で、日本各地で地震が頻発しています。このような取り組みが少しでも石見地区の皆さんの防災意識の向上と災害への備えにつながればと願っています。

参加された皆さん、お疲れ様でした。

本番



会議 1回目



会議 2回目



勉強会



予告 「ボランティアさんの集い」日程を2月下旬に予定しております。
詳細は決まり次第ご連絡します。

先進地視察に行きました 11月29日(土)

運営推進委員さんや学校ボランティアさんなど、センターの事業推進に関わっていただいている皆さんと職員の合計 18 名で、出雲市の鳶巣コミュニティセンターへ視察に行きました。

旧平田市にある鳶巣地区は約 600 世帯、人口約 1,600 人で高齢化率 31%の歴史と文化のまちです。コミュニティセンターはこの地域の中核施設として、各種団体と連携しながらまちづくりや防災、人材育成、学校支援などを積極的に行っています。

関係者との意見交換の中で、地域の方の意見からコミセン内にカフェをオープン、小学生を対象にしたまちづくりの講習、女性災害サポート隊の活躍などの話を伺い、新たな気づきが得られ、参考になることも多く、地域差はあっても今後の活動に活かしたいと思います。

今回参加された皆さんもそれぞれに刺激を受けられたようでした。その後、木綿街道で食事を摂ったり、紅葉の鰐淵寺を散策して帰途につきました。



べっぴん寄席 12月7日(日)

第 19 回目のべっぴん寄席、落語家の露の新治さん・マジックパフォーマーのこんばらさん・第一歩講座有志の会代表の日野清人さんが来られました。



露の新治さんの落語では、おもしろいお話の中に、人権・同和問題についての想いを文字に表し、来られた方々に伝えてくださいました。

こんばらさんのマジックでは、笑いあり驚きのパフォーマンスで盛り上がり、日野清人さんの講演では、伝えたい気持ちを歌にして、日野さんの想いに聞き入ったりしました。最後に、お楽しみ抽選会では、新治さんとこんばらさんが会場をわかせてくれるなど盛りだくさんのべっぴん寄席になりました。

はまだっ子共育推進事業

石見小学校



12月5日

5年生「収穫祭」

春から田植えや稲刈りのご指導をいただいた田んぼの持ち主さんに児童から感謝のお礼状を進呈。9月に刈った稲の藁を使い、地域ボランティアのみなさんとしめ縄作りを体験しました。その後、子供たちが心を込めて炊いたご飯とお味噌汁を一緒にいただきました。



12月3日

6年生「地域医療」

地域医療について学習し、その成果を診療所の先生方や、健康医療対策課の方々の前で発表されました。